

個別ゼミ概要 (WEB掲示用)

作成日：2023年 3月 23日

授業科目名	如水会寄附講義「如水ゼミ」		
ゼミ名	損害保険～目に見えない「インフラ」を「体感」する六日間～		
講師幹事名	高橋 あずさ	大学教員	全学共通教育センター長 南裕子
学期	2023年春夏・秋冬	開講時間	水曜 4～5時限

【授業の目的・到達目標】

様々な産業・ビジネスを支える損害保険は、その使命から「目に見えないインフラ」「インフラのインフラ」と言われます。これを「体感」して学んでいただくことが本ゼミの目的です。

【上記目的・目標達成方法】

学外でのオフサイトのゼミを多く予定しています。日頃は直接に接することのできない(目に見えない)、損害保険事業の最先端の現場を訪問し、直接肌で感じてもらいます。若手OBOGとの座談会も予定しています。

【授業の内容と計画】 (※)テーマ・講師については今後変更があり得ます。

月日	講師名	卒年 学部	社名・役職 (※役職は作成日現在)	講義内容
5/10	高橋 あずさ	平 14 法	東京海上日動火災保険(株) マーケット戦略部 企業戦略室 課長 2002年入社。東京・大阪のコマース営業部門で12年勤務後、2014年より現職。主に、システム戦略・開発に携わる。	① 「企業のアジア進出を成功に導け (ゼミガイダンス&グループワーク) ※東京海上(常盤橋タワー)で開講予定とするものの、状況によってはWeb開講も検討。
5/17	渡辺 憲徹	平 16 社	東京海上ホールディングス(株) デジタル戦略部 グローバルグループ 担当課長 2004年入社。自動車ディーラー営業、コマース営業部門を経て、2019年より現職。主に、スタートアップ企業とのアライアンスに携わる。	② 「損害保険におけるデジタル活用」 ※東京海上(常盤橋タワー)で開講予定。
5/24	前田 悠太郎	平 28 法	東京海上ホールディングス(株) 海外事業企画部 欧米グループ アシスタントマネージャー 2016年入社。東京の損害サービス部門で保険金の支払査定業務に3年勤務後、2019年より現職。主に、海外関連会社の経営管理に携わる。	③ 「海外事業戦略と経営管理」 ※東京海上(常盤橋タワー)で開講予定。 終了後、若手OBOGとの座談会を予定。
6/21	関口 洋平	平 13 商	三井住友海上火災保険(株) 経営企画部・気候変動対策チーム 課長 損害サポート、新卒採用担当、官公庁 出向などを経て現職	④ 日本の損害保険グループの経営戦略 ※三井住友海上(駿河台)で開催予定。
6/28	西川 和孝	平 23 社	三井住友海上火災保険(株) 自動車保険部・企画開発チーム 課長代理 入社後、関西の損害サポート部門と 商品企画部門を経験	④ 自動運転・高齢者ドライバーへの 対応 ※三井住友海上(駿河台)で開催予定。
7/5	関口 光晴	平 18 経	三井住友海上火災保険(株) MSIG Corporate Service・ドバイ事務所 課長代理 入社後、企業営業を経験。 現在は海外駐在員としてドバイ勤務	⑥ 損害保険会社のグローバルビジネス について ※三井住友海上(駿河台)で開催予定。

個別ゼミ概要 (WEB掲示用)

【テキスト・参考文献】

如水ゼミオリジナルレジュメを使用しての講義です。
参考文献については、適宜講師よりご案内致します。

【受講生に対するメッセージ、希望】

講師からの講義だけでなく、個人ワーク、グループワークなどを交えた、双方向の講義を予定しています。

また、第3回の講義後には、若手のOB・OGとの座談会も予定しています。

事前の知識は一切なくとも、「損害保険」が「インフラのインフラ」であることが、実感できる内容です。

ベーシックな「リスクマネジメント」の考え方からスタートし、「デジタル」「グローバル」といった領域における損害保険の新たな可能性についても知って頂ける構成になっています。

きっと、皆さんの中での「損害保険」のイメージが大きく変わる機会になるはずです！

＜過去の受講生の声＞

- 私が思っていたよりも多くのリスクがあり、解決策(特にリスクファイナンス)について考えることが難しかったです。リスクについての考え方や損害保険会社の事業など知らないことが多かったので、知ることが出来てとても良かったです。
- 今回のリスクコンサルティングのワークのような思考力や想像力が問われる仕事は非常に面白く、またやりがいを感じました。
- グループワークが面白かったので積極的に参加することができてよかったです。リスクコンサルティングの考え方は、損害保険業界に限らず、また業界の第一線に限らずいろいろな場面で利用できる考え方だと思います。今回のゼミで実際にリスクコンサルティングを体験できただけでも参加した価値があったなと思える非常に有意義な時間でした。
- 海外進出における課題などを学ぶことができ、まさに自分が勉強している部分とも関わってきてとても興味深かったです。特に実務においてガバナンスや経営統合、M&A 後にどこまで統合するのかなどは理論などでは学ぶことができないところなので、とても勉強になりました。
- 日本企業全体の課題の把握や戦略の理解につながる知識が得られたと感じました。また、気になったことどんどん質問できる環境だったので、単なる講義にとどまらない深い理解が得られました。
- 座談会もとても良い経験になりました。インターンについてなど色々お聞きしたのですが、1番印象的だったのは皆さん全員が楽しそうに自分の仕事や経験についてお話されていたことです。とても今の仕事にやりがいがあるのだということがわかりました。
- 保険のデジタル活用についてのお話の中で、様々な興味深い事例をご説明頂き、保険の多様性を知ることができたとともに、未来に向けての可能性が大いにあるというように感じられました。
- 海外駐在員の方のリアルなお話を聞くことができ、一口に保険会社で働くといってもその働き方には多様なものがあるのだと気づかされました。異なる価値観を持つ外国の社員とともに働くことには困難が伴うことが感じられましたが、同時に興味を惹かれました。
- 国際問題や気候変動など、様々な要因が直接的に利益に影響を及ぼす損害保険事業において、全体の指針を決定する経営チームの仕事の大変さがわかりました。